

平素より大変お世話になっております。
このたび小社では、標記の書籍を刊行する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

2000年以降の広告史において圧倒的な存在感を放つ、
瀧本幹也の世界観を体感できる1冊

瀧本幹也『Mikiya Takimoto Works 1998-2023』発売

株式会社青幻舎は、トップランナーの一人として日本の広告写真界を牽引する写真家 瀧本幹也の、キャリアのスタートから25年に及ぶクライアントワークをまとめた初めての仕事集『Mikiya Takimoto Works 1998-2023』を2月末に刊行します。同時に、オリジナルプリントが付いた特別仕様の「特装版」を部数限定で発売します。



著者への取材などご要望がございましたら、下記担当までご一報下さい。何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社青幻舎 東京支社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-3-6F

TEL 03-6262-3420 / FAX 03-6262-3423

広報担当 新庄:shinjo@seigensha.com / 佐藤:sato@seigensha.com

■ 書籍概要

広告写真をはじめ、コマーシャルフィルム、作品制作活動、映画など幅広い分野の撮影を手がけ、さまざまな表現ジャンルをクロスオーバーさせながら、その独自の表現を深化させ続けている写真家 瀧本幹也。

本書はその多岐に渡る活動の中でもクライアントワークにフォーカスし、写真家としてキャリアをスタートさせた1998年から2023年までの25年に及ぶ広告の仕事を一冊にまとめた、瀧本にとって初めての仕事集です。

本書は広告写真とコマーシャルフィルムの2部構成となっています。

前半の広告写真パートでは、独立後まもなく手がけた「東京シティ競馬 トウインクルレディー賞」や初期の代表作「としまえんプール」、「龍馬伝」「真田丸」「青天を衝け」などの大河ドラマのメインビジュアル、ファンならずとも記憶に残っている「HOME」「SUPERMARKET FANTASY」をはじめとしたMr.ChildrenのCDアルバムイメージ、『そして父になる』『海街diary』などの是枝裕和監督作品のポスタービジュアルや、数々の海外の広告賞で高い評価を得た「世界卓球」、様々なアートディレクターとの協業が楽しめるラフォーレ原宿の広告ビジュアルの数々、もはや広告の枠を超えたスケールで撮影が行われた「TOYOTA 5大陸走破」の一連のビジュアル、2023年撮影の「ポカリスエット 2023」など、バラエティに富んだ約120作を収録。

続くコマーシャルフィルムパートでは、2010年から続いている「サッポロ生ビール 黒ラベル 大人エレベーター」やコマーシャルの枠を超えて愛される「ダイワハウス ここで、一緒に」シリーズ、クールな映像と笑いのギャップが楽しめる「Sansan 面識アリ」、今や伝説といっても過言ではない、YMOの3人が出演した「キリンラガービール タイムスリップ篇」、いずれも短編映画のような仕上がりの「マクドナルド」の連作、コロナ禍において鮮烈な印象を残した「サントリー 天然水」を含む約70のコマーシャルフィルム作品を収録しています。特に是枝監督から映画撮影を任された経験を経たことで表現に深みを増した近作は必見といえます。

また、スペシャルコンテンツとして、お互いの独立当初から仕事を重ねている盟友ともいえる存在である、アートディレクターの佐野研二郎との対談「写真とデザインの理想的な関係」を収録しました。

掲載作品のセレクトは瀧本自ら行い、これまでに手がけてきた膨大な仕事の中からほんの1割程度に厳選したものの、それでも結果的には総頁数約600ページというボリュームになりました。

時代がめまぐるしく変化し、あらゆるデバイスの中で「広告」が氾濫する現在。

「広告」がノイズ扱いされ、スキップされることが当たり前になりつつある今だからこそ、1枚の写真、15秒の映像が持つ力を信じ、広告の可能性を追求し続ける瀧本の表現は価値を増しているといえるでしょう。

常に変化を求めながら深化を続ける、唯一無二の「広告芸術」とも呼ぶべき瀧本幹也の世界観を堪能できる1冊です。



■ 書誌情報

発売予定:2024年2月下旬
書名:Mikiya Takimoto Works 1998-2023
著者:瀧本幹也
アートディレクション:矢後直規
判型:B5変形/上製本
ページ数:596頁
定価:本体9000円+税
ISBN:978-4-86152-927-6 C0072

■ 著者プロフィール

瀧本幹也 (たきもと・みきや)

写真家。1974年愛知県生まれ。94年より藤井保氏に師事。98年に写真家として独立し瀧本幹也写真事務所を設立。広告写真やCM映像をはじめ国内外での作品発表や出版など幅広く活動を続ける。写真と映像で培った豊富な経験と表現者としての視点を評価され、是枝裕和監督から映画撮影を任された『そして父になる』『海街diary』『三度目の殺人』では、独自の映像世界をつくり出している。代表作に、ドイツの造形学校バウハウスを構成的にとらえた『BAUHAUS DESSAU .: MIKIYA TAKIMOTO』(2005)、世界7大陸を巡り観光地の非日常性に集まる人々を撮影した『SIGHTSEEING』(2007)、『LOUIS VUITTON FOREST』(2011)、地球の原風景「LAND」と文明の象徴としての宇宙開発「SPACE」の相対するシリーズをまとめた『LAND SPACE』(2013)のほか、『Le Corbusier』(2017)、『CROSSOVER』(2018)などがある。

■ 広報用画像①

広告写真



サントリー 天然水 2022



としまえんプール



カロリーメイト
人間には、カロリーメイトがある。



VOGUE JAPAN
August 2022 Issue



ポカリスエット 2023



ISSEY MIYAKE AUTUMN WINTER
2021/22



海街diary © 2015 吉田秋生・小学館 /
フジテレビジョン 小学館 東宝 ギャガ



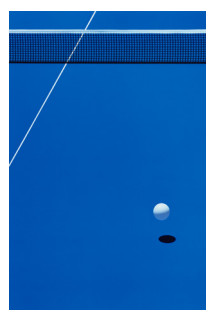
相鉄 20000系



une nana cool 2021



日本放送協会 まんぷく



世界卓球 2015



ラフォーレ原宿
GRAND BAZAR 2015 WINTER



日本放送協会 青天を衝け



TOYOTA 5大陸走破
LATIN AMERICA 2016

■ 広報用画像②

コマーシャルフィルム



麒麟 淡麗グリーンラベル
JUKE BOX 旅篇



麒麟ラガービール タイムスリップ篇



ダイワハウス ここで、一緒に 初雪篇



ダイワハウス ここで、一緒に 野党篇



日本郵便 年賀 坂本龍一篇



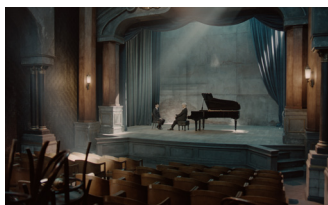
JR東海 働くあなたを今日も乗せて篇



三井住友カード Thinking Man篇
プロローグ



三井住友カード Thinking Man篇 第2話



サッポロ生ビール 黒ラベル
大人エレベーター 坂本龍一篇

『Mikiya Takimoto Works 1998-2023』プリント付限定特装版

本書の発売を記念して、写真集にオリジナルプリントが付いて、特製BOXに入った特装版を部数限定で販売します。

本書の内容に合わせて撮り下ろされたプリントのイメージは、これまでの25年間に生み出された多種多様な商業ワークの作品群を宇宙に存在する無数の星になぞらえた光のグラフィックのシリーズとなり、本書の表紙や中面にも使用されています。



詳細情報は青幻舎ウェブサイトにて順次更新します

2月15日(木)から取扱店舗リストを公開、予約受注をスタートいたします。

URL:https://www.seigensha.com/books/978-4-86152-927-6_sp/

●特装版概要

発売時期:3月上旬
 定価:55000円+税
 部数:125部限定(5種×25部)

●特装版の内容詳細

- ・特製BOX入
- ・写真集 1部
- ・プリント
- ・作品証明書

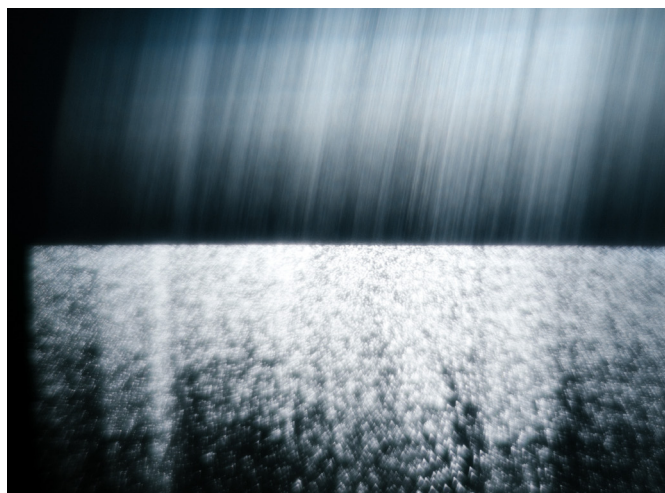
●プリント詳細

サイズ:八つ切り(165×216mm)
 エディション:各25(5種)
 *マット付
 *プリント裏に手書きでエディションナンバーとサイン入り

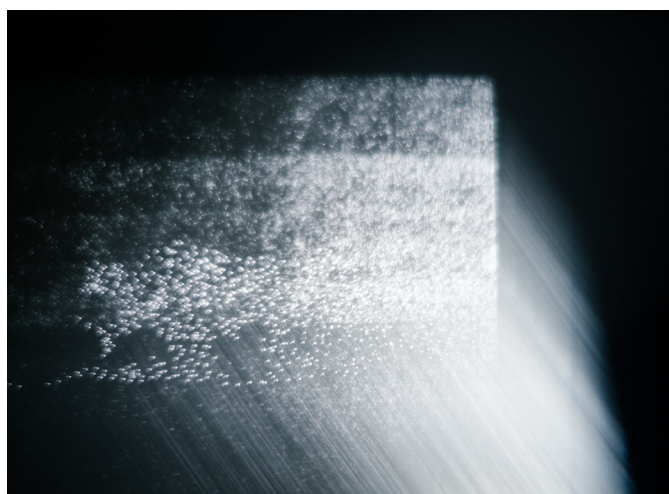
■ 特装版 プリントイメージ



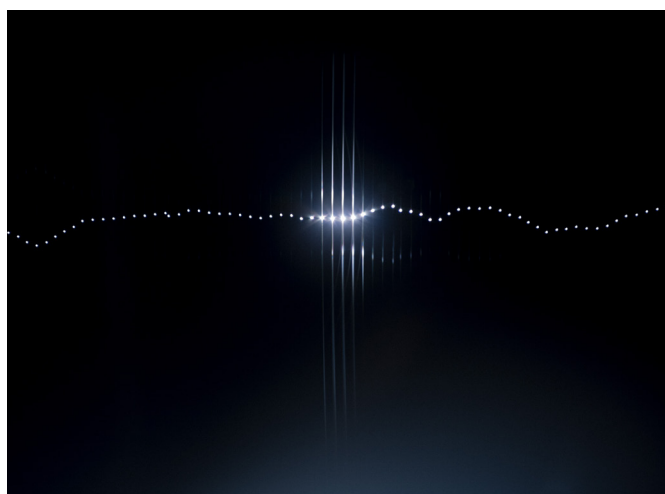
WORKS MIKIYA TAKIMOTO #01



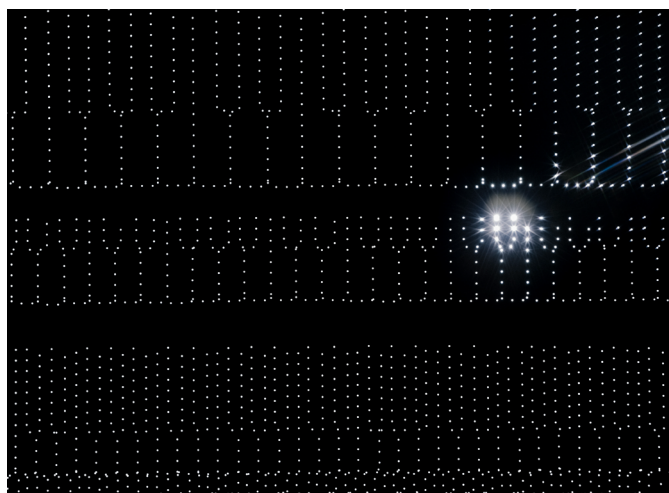
WORKS MIKIYA TAKIMOTO #02



WORKS MIKIYA TAKIMOTO #03



WORKS MIKIYA TAKIMOTO #04



WORKS MIKIYA TAKIMOTO #05